

STEAMの学びで未来人材を

私たちは2021年9月に設立された、次世代の人材育成を目的とする法人です。 "探究"にも通じるSTEAMを基盤とし、社会総出で、

産学官公教が連携する画期的な組織を目指し、活動を拡大していきます。



複雑で不確実な現代に、すべての人が合意する解決方法は難しく、不可能にすら感じられます。しかし、問題がいかに大きくても、セクターや世代を超えた協働により、より良い社会の方向性を探れると確信しています。そのためにPLIJは公平公正かつ中立な立場から、また産業界の力も活かしながら、問題発見力・課題解決力・創造力・俯瞰的な物の見方を身に着けた人材の育成に寄与します。

目的

日本の人材育成に資するため、学校教育を充実・補完するSTEAM (文系理系の枠組みを超え、実社会での問題発見・解決に活かしていくための教科横断的な概念)等の発展と普及を目指し、STEAM 教材のライブラリーや STEAM を支える人材のネットワーク等の整備、その他STEAM の振興に資する事業を行います。これにより産学官、地方公共団体、教育界などとの対話と連携を重視しながら、学びのイノベーションを促進し、もって日本の競争力の強化、科学技術の推進、イノベーションの創出を目的としています。

(定款第4条より)

事業

上記目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) STEAM に関するウェブ・システムの構築・運用
- (2) 地域の エコシステム形成への支援
- (3) STEAM の質の向上とメンターに関すること
- (4)表彰制度の運営
- (5)関係ステークホルダーとの交流、調査研究、 国等への政策提言、広報広聴
- (6) その他前各号に掲げる事業に附帯又は 関連する事業 (定款第5条より)



会員種別

私たちは正会員と特別会員に支えられています。

正会員 企業が参加し、PLIJの経営を支援いただいています。

特別会員 STEAMにおいて重要なプレイヤーである学校(中学校、高等学校、高等専門学校、大学)、各地域で教育を司る自治体・教育委員会、社会のインフラとも言うべき分野を担う行政庁、国の研究開発他重要な業務を担う国研・独法、資料の収集・展示等を通じて教育・研究に資する博物館・科学館、独自の取り組みで社会に貢献する支援団体等に参加いただいております。

活動の3つの柱

1. コンテンツとリアル体験機会を学校教員や生徒に届ける

2023年4月、コンテンツとリアル体験の情報共有ウェブ・システム「PLIJ STEAM Learning Community」を開設しました。現時点では約900(2023年11月)のコンテンツ等を擁し、今後も継続して本システムの進化と成長を期してまいります。登録されたコンテンツ等は、教員の方々の授業への活用や生徒・学生の皆さんの自主学習での利用等を想定しており、会員・非会員を問わず、無料で誰でもご利用いただけます。



PLIJ STEAM Learning Community (https://community.plij.or.jp/)



2 . 産業人や研究人材を学校のサポーターや生徒のメンターに

STEAMの学びは、学校外のリソースを巻き込んでより一層の効果を上げていくと考えられます。産業人や研究人材等の学校外の第三者が生徒をサポートする、この第三者をPLIJではメン



ターと呼んでいます。2023年6月に、これまでのメンターについての議論や内外の取り組みの調査を行い、メンターの浸透に係る課題を整理し、産学官公教の役割、PLIJの役割(ビジョン)を提言(中間報告)としてまとめました。

2024年度、PLIJはメンターの派遣に着手できるよう準備してまいります。

(https://plij.or.jp/docs/mentor_interim_report.pdf)

3. 産学官公教の交流を促進し、連携を深める

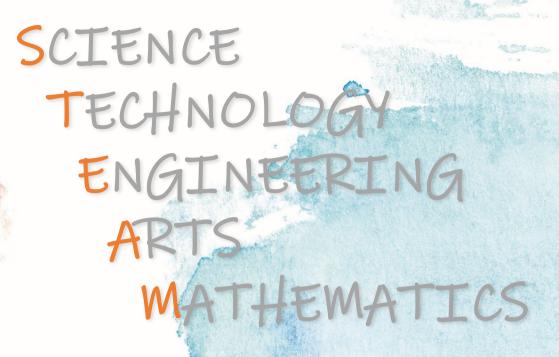
誰でも無料で参加できるWebinarである「STEAM人材育成研究会」、会員間でのグッドプラクティスの共有を目的とした「PLIJ会員交流プラザ」、地域におけるSTEAMのエコシステム

形成の基盤となる取り組みである「STEAMの学び研究会」等の会を重ね、

産学官公教のネットワーク作りに努めています。高校教員や 産業人等約100名が集った「PLIJサマーキャンプ」は好評を いただき、今後も規模を拡大し開催を続ける予定です。

「女子高校生のための女性活躍応援イベント~企業における ロールモデル~」は、企業の若手女性社員が登壇し、生 の声を参加者へ届けました。出席の女子高校生から想定を超 える反響があり、今後継続的に開催する予定です。







一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム Platform for Learning Innovation - Japan (PLIJ)

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学生産技術研究所内 電話 03-5452-6621 FAX 03-5452-6623

Mail info@plij.or.jp HP https://plij.or.jp/